

令和2年2月27日

金杉台中学校の周辺地域の皆様

船橋市教育委員会  
教育総務課長

## 第5回金杉台中学校に関する地域説明会の開催について

梅花の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

下記のとおり第5回地域説明会を開催いたします。ご多忙とは存じますが、ご出席くださいますようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の今後の状況により、会場の変更や地域説明会を中止・延期する場合には、市ホームページ（イベントカレンダー）にてお知らせいたします。

### 記

#### 「第5回船橋市立金杉台中学校に関する地域説明会」

1. 日 時 令和2年3月28日(土)午前9時30分～11時(開場9時15分)
2. 場 所 船橋市立金杉台中学校（金杉台1-2-18） 校舎3階視聴覚室
3. 説明者 船橋市教育委員会 教育総務課、学務課ほか関係課
4. 内 容 ・金杉台中学校の統合方針（予定）など  
・意見交換
5. お願い
  - ・上履き(スリッパ等)、外履きを入れる袋、筆記用具をご持参ください。
  - ・駐車場はありませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。
  - ・会議録を作成・公表しますので、録音・録画・写真撮影はご遠慮ください。

#### 6. これまでの検討の経緯等について

船橋市教育委員会では、生徒数の減少が続く金杉台中学校（令和元年5月1日現在、全校生徒数58人）について、平成29年度から今後のあり方の検討を始め、これまで地域説明会や保護者アンケートを行うなど、皆様のご意見を伺ってまいりました。

昨年9月の保護者アンケートでは、金杉台中学校と御滝中学校を選択できる地域にお住まいの方の約8割、金杉台中学校の指定学区にお住まいの方の約5割が、御滝中学校に進学予定と回答がある一方で、統合に賛成の方の中にも、金杉台中学校と御滝中学校の選択地域があることを始めとする通学区域（学区）の見直しをすべきというご意見を多数いただきました。

(裏面もご覧ください)

そこで本年 1 月にこれから中学校への入学を控える小学校 1～6 年生の保護者の方々を対象に保護者アンケートを行い、統合か、学区の見直しにより金杉台中学校の生徒数を増やし存続か、のいずれが望ましいかのご意向を伺った結果、学区の見直しを行っても金杉台中学校の生徒数の増加を図れないことがわかりました。

これらのことから、去る 2 月 8 日の第 4 回地域説明会では、今後も金杉台中学校の生徒数の増加は見込めないことから「統合に向けて課題等を整理し、統合時期も踏まえた方針を、第 5 回地域説明会において説明する」とお示したところです。参加された方々からは、「自由記述の意見を大切にしてほしい」、「金杉台団地の活性化をすべき」、「フリースクールのように不登校の子が通える学校にしてほしい」、「小規模特認校として存続してほしい」、「統合時期の結論を先延ばしにすべき」などのご意見をいただきました。

しかし、教育委員会としては、金杉台中学校の今後のあり方を考えるうえで、これから中学校に進む小学生の保護者の 68%が「統合したほうが良い」と回答されたことを重視しております。今後、地域や保護者の皆様の多様なご意見があることも含め、統合方針を教育委員会会議に諮り、第 5 回地域説明会において説明いたします。

## 7. 資料等について

「第 4 回金杉台中学校に関する地域説明会（2 月 8 日開催）」で配付した資料（『統合・通学区域の見直し案等に関するアンケート』集計結果報告）は市ホームページでご覧いただけます。右下の二次元バーコードからご参照ください。

これまでの地域説明会に参加できなかったが詳しい説明が聞きたい方、資料を見てご意見等のある方は、「お問合せ」先までお寄せください。

「第 4 回金杉台中学校に関する地域説明会の開催結果について」⇒⇒

<https://www.city.funabashi.lg.jp/kodomo/keikaku/002/p076596.html>



金杉台中学校に関するこれまでの検討経過もあわせてご覧ください。

「金杉台中学校に関する学校規模・学校配置の適正化の検討状況」

<https://www.city.funabashi.lg.jp/kodomo/keikaku/002/p065270.html>

## 8. お問合せ 船橋市教育委員会 教育総務課 企画係

電話 047-436-2802 FAX047-436-2808

メール [kyosomu@city.funabashi.lg.jp](mailto:kyosomu@city.funabashi.lg.jp)